

Ⅲ シティプロモートのゴール

ロゴイメージ

SAPPURO

笑顔になれる街。

Sapporo makes you smile.

【解説】

“SAPPURO”は、札幌が笑顔の街であることを伝える印です。“SAPPURO”は、いわばデザインしていないデザイン。誰もがメールやポスターで気軽に発信できる汎用性があり、笑顔の印象を的確に伝えます。また、シンプルに笑顔を彷彿とさせ、様々なシーンに汎用できます。

なぜ「笑顔」なの？

「I ♥ NY」を超える
ような普遍性のある
キーワードって
何だろう？

人口獲得や
外貨獲得だけで
判断しない視点が
ほしいなあ…

地域愛を
別な言葉で表現
できないかなあ？

幸福度のような
アプローチを
想起させる
言葉ってある？



そうか！笑顔だ！

「札幌の人はずっと笑顔で暮らしてますね。」

これこそが憧れの地。

笑い声と笑顔のあるところに人は集まってきます。

だから、笑顔こそ最高のプロモーション。

そのためには、観光客だけではなく、

札幌市民も札幌市職員も笑顔でいたほうがいいですね。

笑顔による具体的プロモーション

笑顔は世界共通です。お互いの言葉がわからなくても気持ちを伝えることができます。観光客に向けても、市民に向けても、市役所内に向けても共通して取り組めて、その効果は絶大です。ゴールの状態が写真や映像として表現できるので説明性、共有性、訴求力に優れています。

美味しいものを食べて
「笑顔」になろう

豊かな自然と芸術文化で
「笑顔」になろう

癒しと高揚感ある
観光で「笑顔」になろう

スポーツと健康で
いつまでも「笑顔」でいよう

環境にやさしく未来の
子どもたちも「笑顔」にしよう

都市間競争より
助け合って「笑顔」を守ろう

北海道を支え北海道を楽しんで
「みんなで笑顔」になろう

笑顔のもつメッセージ性

「家ごとにリラの花咲き札幌の人は楽しく
生きてあるらし」

吉井 勇 札幌は楽しい街というイメージ

札幌は笑顔になれる街。

札幌市民の9割以上が「札幌が好き」

子どもたちの笑顔を守るためなら大人た
ちは協力し合えるはず。

観光客を笑顔で迎える
ホスピタリティ

子どもにやさしい寛容なまち。

子どもの権利条例平成21年4月施行

あなたの笑顔を曇らせない。
不快感の少ない街。

人口減少社会でも
笑顔の数は減らしません。

だから、札幌市のシティプロモートは
笑顔をふやすことをゴールとします。